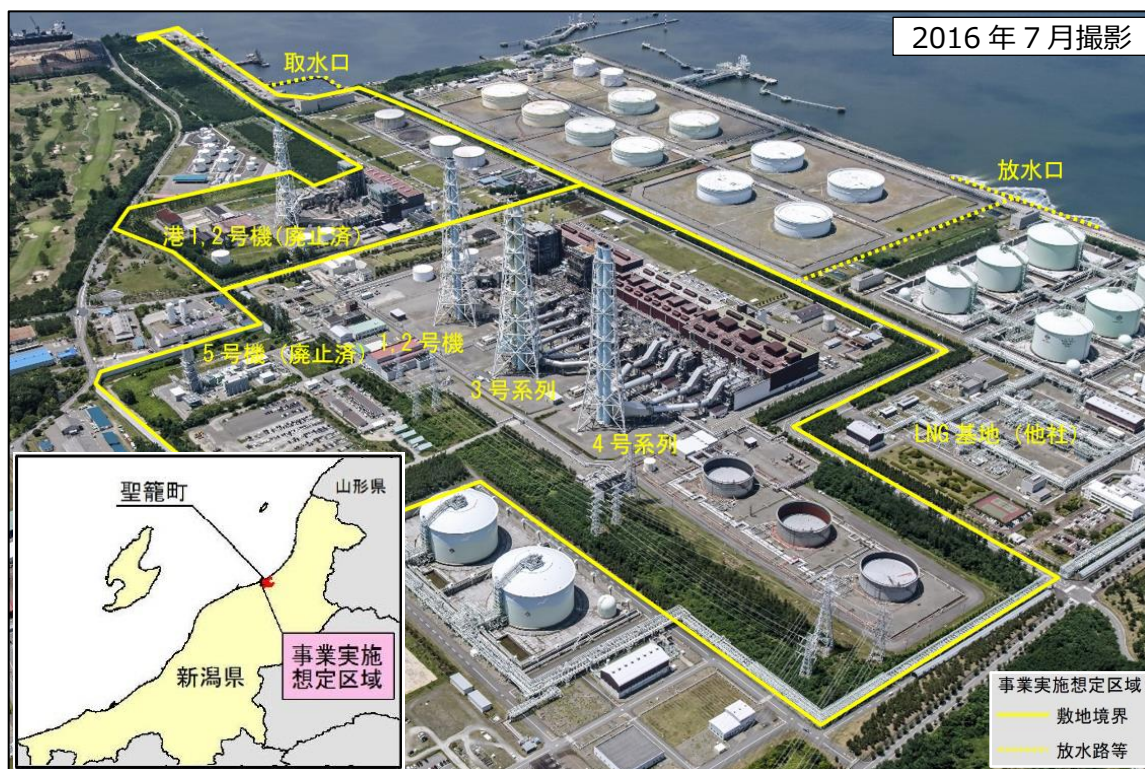


東新潟火力発電所1・2号機リプレース計画 計画段階環境配慮書の概要

1. 事業の内容

(1) 事業の実施が想定される区域

東新潟火力発電所（新潟県北蒲原郡聖籠町東港1丁目1番地155号）



(2) 設備の概要

| 項目 | | 現状 | | 将来 | |
|----------------|--------|-----------------------|------------------------|-----------------------|-----|
| | | 1号機 | 2号機 | 6号機 | 7号機 |
| 発電設備 | 方式 | 汽力発電 | 同左 | CO ₂ 以外発電 | 同左 |
| | 出力 | 60万kW | | 65万kW級 | |
| | 燃料 | 天然ガス | | 同左* | |
| 排出ガス (排出濃度) | 硫黄酸化物 | 排出しません | | 同左 | |
| | 窒素酸化物 | 96ppm | 19ppm | 5ppm | |
| | ばいじん | 排出しません | | 同左 | |
| 冷却水 | 冷却水量 | 19.6m ³ /s | 28.2 m ³ /s | 約15 m ³ /s | |
| | 取放水温度差 | 8℃以下 | 7℃以下 | 7℃以下 | |

※更新後の発電設備では、将来的にカーボンニュートラル燃料（水素／アンモニア）を活用することも検討

(3) 工事工程

新設工事開始：2027年度（予定）

6号機運転開始：2030年度（予定）

7号機運転開始：2035年度（予定）

2. 計画段階配慮事項（配慮書における予測評価の項目）

（1）複数案の設定

配慮書手続きは、事業に係る構造物等の配置・構造または位置・規模に関する複数案について環境影響の比較検討を行うことにより、事業計画検討の早期の段階において、より柔軟な計画変更を可能とし、環境影響の一層の回避・低減に繋げる効果が期待されている。

a. 構造

周辺地域の大気質及び眺望景観に配慮するため、煙突高さの複数案（59m、80m、100m）を設定した。

b. 配置

発電所敷地内の複数のエリア（廃止済みの港1・港2号機エリア、燃料タンクエリア、リプレースにより廃止する予定の1・2号機エリア）を、新設する発電設備の配置エリア案として設定した。



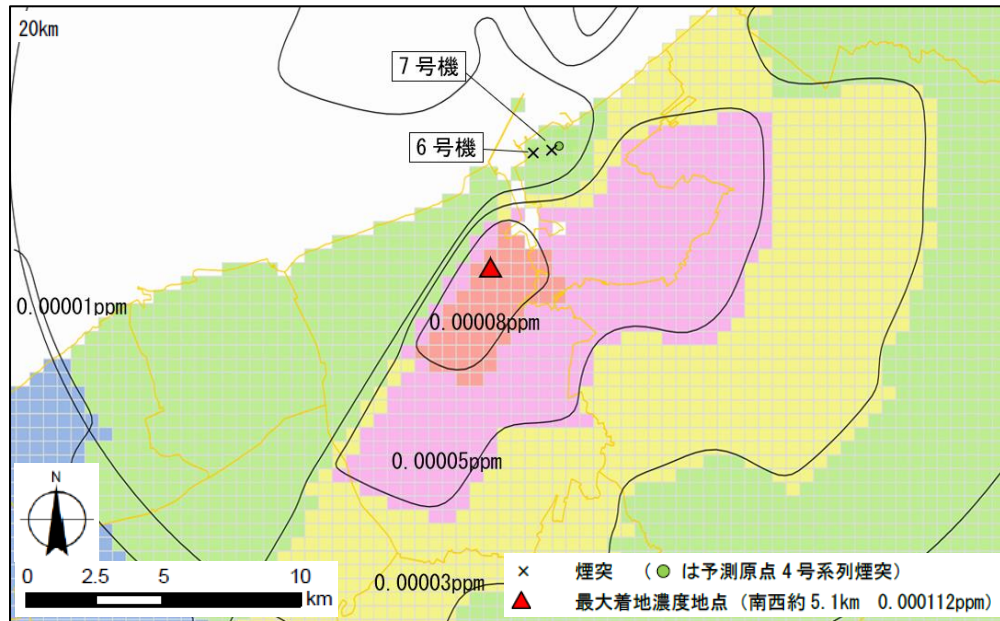
（2）計画段階環境配慮事項の項目

| 環境影響の要因 | | 予測評価を実施した環境の項目 | |
|---------|---------|----------------|-------|
| 発電所の運転 | 排出ガス | 大気環境 | 窒素酸化物 |
| | 発電設備の存在 | 陸域の動植物 | 重要な動物 |
| | | | 重要な植物 |
| | | | 景観 |

(3) 主な予測評価の結果

a. 大気環境（窒素酸化物）

煙突から排出される窒素酸化物について、周辺20kmの着地濃度を予測した。



二酸化窒素の着地濃度（将来、煙突高さ59m）

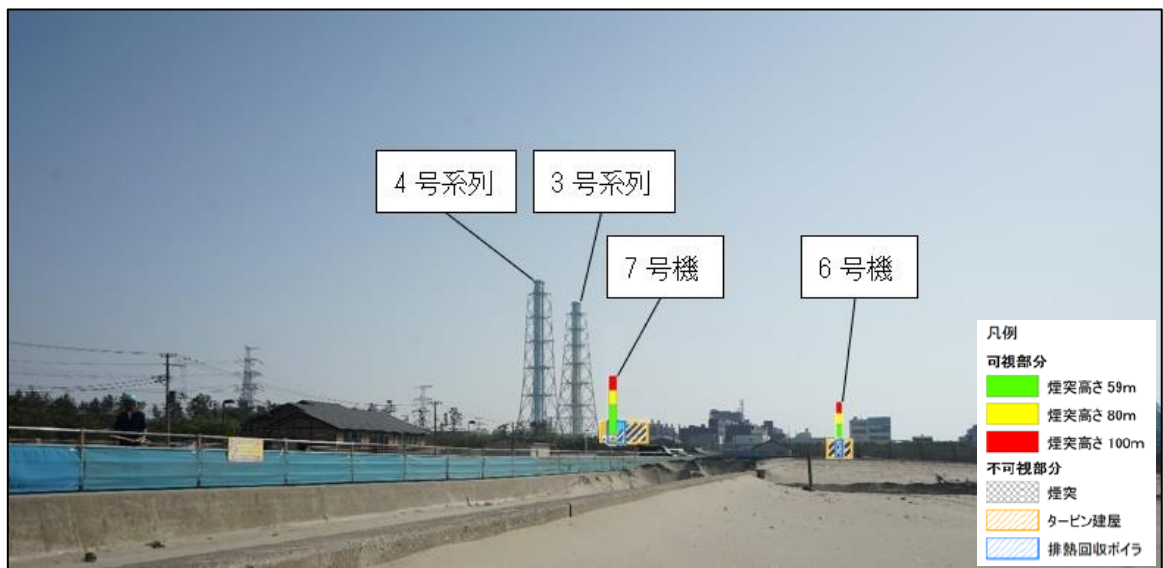
b. 陸域の動植物（重要な動物、植物）

発電所構内において生息・生育が想定される重要な動物、植物をリストアップし影響の程度を定性的に把握した。

| 生息・生育が想定される重要な動物、植物 | | |
|---------------------|-----|-------------------------|
| 重要な動物 | 鳥類 | ハヤブサ、チゴモズ等（16種） |
| | 両生類 | アズマヒキガエル（1種） |
| | 昆虫類 | オオヒョウタンゴミムシ、ヒカゲチョウ等（8種） |
| 重要な植物 | | キンラン、マルバウマノスズクサ等（30種） |

c. 景観

発電所周辺からの将来の発電設備の見え方を簡易的に予測した。



網代浜海水浴場からの見え方

（6号機を燃料タンクエリア、7号機を1・2号機エリアに配置した場合）